

2026年3月18日

西尾張シーエーティーヴィ株式会社  
(クローバーTV/エフエムななみ)

## 第74回エフエムななみ 番組審議会 議事録

### 1. 開催日時

2026年3月18日(水)15時30分～16時35分

### 2. 開催場所

西尾張シーエーティーヴィ株式会社 2階スタジオ

### 3. 出席者(敬称略)

番組審議委員：浅井厚視、加藤憲治、服部祥平(市川記世子 代理)、服部好輝(伊藤義幸 代理)、伏見友梨香、郷司明日香(吉田美穂 代理)、吉田大翔(丹羽修治 代理)、佐藤克樹(早川宗徳 代理)

以上8名

放送事業者：中野治也、小山典孝、大橋司(記)

### 4. 議 事

#### (1)中野代表取締役社長よりエフエムななみ挨拶

- ・3月15日にWBCへ出場した日本チームの試合が終わった。同大会は昨年8月にNetflixで放送されることが、9月には民放で放送出来ないことが決まり、当社としてはインターネットの使用量が爆発的に増えることによる通信停止やカクツキの発生が心配であった。3月までの間に対策をするための設備を導入するにも間に合わないタイミングであったが、当社は通信の偏りが起きないようにコントロールする「公平制御装置」を導入し事無きを得た。予選は夕方からの放送開始で視聴者も多く特に韓国戦は通信が許容量ギリギリであった。業界内では「インターネットがパンクした」との報告も上がっていた。今回の取り組みを通して、当社のWi-Fiを利用したWBCの視聴者が毎試合5,500件以上あったことが分かった。次回の山場は3月21日のBTS復活ライブであり再度注意が必要。
- ・ケーブル各局では地域情報を流すためのコミュニティチャンネルをそれぞれが保有している。数年前、ケーブル各局の社長の皆さんとコミュニティチャンネルでのWBC放映権を購入してはどうかと話していた。当時の放映権は30億円だったが、今回Netflixが買い取った金額は150億円であり現実的には難しいものである。しかし、毎回WBCの試合がケーブルテレビでしか視聴出来ないのであれば皆さんが契約してくれるのではと感じた。こうい

った枠に捉われない発想も考えていきながらクローバーTVの視聴者、エフエムななみの聴取者を少しでも増やす努力をしていきたい。

## (2)委員長開会挨拶

- ・桜の便りも届きそうな季節となりました。明日は小学校の卒業式、新年度目前である。番組の方も新しい気分で審議いただけたらと思います。

## (3)報告事項

### ①第73回審議会(1月21日開催)での報告

- ・資料に基づき報告

### ②エフエムななみ活動報告

- ・資料に基づき報告
- ・職場体験は多くの学校を受け入れているのか？(浅井委員長)  
⇒2025年度は9つの小中学校を受け入れた(事務局)

### ③2026年度 エフエムななみ定期番組/番組編成

- ・配布いただいた編成に関する資料は内部資料か？(加藤委員)  
⇒内部資料であるが、外向けには別途PRチラシやリーフレットを制作しており、各所で設置、配布をしている。また、当社ホームページからも発信している(事務局)

### ④緊急放送・緊急対応について

- ・期間内の放送および対応無し

## (4)番組試聴

### ①「大治町長選挙 開票速報 生放送」

#### ■放送日時

- ・2025年7月27日(日) 21:00~22:16
- ・全国や東海地方のニュースではこのような地方自治体の市長や町長、議員の選挙速報はやらないため、ケーブルテレビならではの役割を果たした番組であると感じた。内容も充実していた(服部祥平委員)
- ・生放送ならではの、且つ、地元に着した内容であり、見ている方にも伝わりやすいと感じた(服部好輝委員)
- ・自分は大治町民であり投票にも行ったが、職員と候補者の方がこれからの大治町を作っているために頑張っている姿を見ることができありがたみを感じた(伏見委員)
- ・住民の方には開票所の様子は中々見られるものではないため、こういった番組は貴

重な機会であり大切だと感じた(郷司委員)

- ・主な公約などが上手くまとめられており内容が充実していると感じた(吉田委員)
- ・候補者や公約が一日で分かり、開票所や当選者の喜んでいる姿もしっかり見ることができ良かった(佐藤)
- ・愛西市のジュニア検定は2回で終わってしまった。合併によりそれぞれの地域を取りまとめることが難しいという事情があったが、良い取り組みであるため、今後も続けていくと良い(加藤委員)

## ②「第13回 津島の達人ジュニア選手権」

### ■放送日程

- ・ [あまネタ!] 2026年2月10日(火)~16日(月)
- ・ [とくぼん] 2026年2月21日(土)~28日(土)
- ・ 実施内容の面白さが伝わる番組であった。参加児童の保護者にも面白さが伝わると感じた(服部祥平委員)
- ・ 子どもたちの楽しんでいる様子が終始映されており最後まで楽しんで観ることが出来た(服部好輝委員)
- ・ 子どもたちの微笑ましい様子が見られるだけかと思ったが、難しい問題も多く、大人も楽しめる番組であった(伏見委員)
- ・ 子どもたちの頑張っている姿が見られるのはもちろん、観覧に訪れていた保護者の皆さんがハラハラした面持ちで見守る様子も面白かった(郷司委員)
- ・ 子どもたちの微笑ましい様子が終始流れ楽しんで観ることができた(郷司委員)
- ・ 子どもたちが出演することで、保護者や祖父母の皆さんの視聴にも繋がるため良いと感じた(佐藤委員)
- ・ やはりPRが大事である。視聴者の興味をそそる内容を入れると良い(加藤委員)

## 5. 2026年度 番組審議会開催日程について

- ・ エフエムななみ番組審議会(年6回:5/20、7/15、9/16、11/18、1/20、3/17)

## 6. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

### (1)公表の方法

- ・ 自社ホームページへの掲載

### (2)公表の内容

- ・ 審議内容をホームページに記載

### (3)公表年月日

- ・ 2026年4月30日(木)

※次回開催日程

- ・第75回エフエムななみ 番組審議会：5月20日(水)予定

以上